

# 評価結果報告書

特定非営利活動法人 福祉総合評価機構

訪問調査及び協議実施	2004年1月13日・15日	評価決定委員会開催	2004年2月20日
------------	----------------	-----------	------------

受審施設	名称	埼玉県和光市みなみ保育園 様			認可・認可外
	所在地	埼玉県和光市南2-3-3			
	運営主体	和光市 様			
	責任者	小沢 紀代枝 先生	役職	園 長	
	職員数	71名(常勤保育士 51名・その他職員 20名)			
	定員	180名 / 訪問調査時在籍数 210名(0歳23名・1歳28名・2歳30名・3歳42名・4歳41名・5歳46名)			

評価機関	名称	特定非営利活動法人 福祉総合評価機構		
	所在地	東京都新宿区左門町3番地左門イレブンビル3階		
	評価決定委員	太田 孝昭	小笠原 文孝	桑戸 大雄
		迫田 圭子	清水 康之(議長)	四村 保志
		白河 健一		
	評価調査員	大江 恵子	小出 正治	渡部 史朗

御園について実施いたしました第三者評価業務につきまして、その評価結果を下記の通りまとめさせていただきましたので、ご検収下さいませ。

2004年3月5日

和光市みなみ保育園 御中

特定非営利活動法人 福祉総合評価機構

大項目名	I 発達援助の基本	中項目名	- 1 理念・方針の明文化と整合性、自己評価
評価項目	- 1 - (1) 保育所の保育理念及び基本方針が明文化されている。( 42 )		
	<b>【判断基準】</b> a) 保育理念及びその理念に基づいた保育サービス提供の基本方針がいずれも明文化されている。 b) 保育理念及び保育サービス提供の基本方針がいずれも明文化されている。 c) 保育理念及び保育サービス提供の基本方針のいずれかが明文化されている。 d) 保育理念と保育サービス提供の基本方針のいずれも明文化されていない。		
施設名	評価	判断根拠	
みなみ保育園	a	「パンフレット」「入園のしおり」にて明文化を確認。保育理念および保育目標、保育の内容（方針）を確認した。	

## 【施設記入】改善計画 / 改善状況レポート

記入日	16年 3月22日	施設名	みなみ保育園	改善にあたっての 担当者または責任者	鈴木幸子	役職：専門員
評価項目	- 1 - (1) 保育所の保育理念及び基本方針が明文化されている。					
推奨 / 指摘事項について、 右記のように改善します。 (改善しました。)	保育理念、基本方針、保育方針にそって年間カリキュラム、月案を作成。 保育計画の見直しを2月より始める。保育所保育指針を基に読み合わせ保育計画について学習する。					

**完了予定日  
(または完了日)**

16年3月31日

大項目名	I 発達援助の基本	中項目名	- 1 理念・方針の明文化と整合性、自己評価
評価項目	- 1 - (2) 保育計画が、保育の基本方針に基づき、さらに地域の実態や保護者の意向等を考慮して作成されている。( 1 )		
	<b>【判断基準】</b> a) 保育計画が、保育の基本方針に基づき、さらに地域の実態や保護者の意向等を考慮して作成されている。 「 <u>保育所保育指針に適合している</u> 」と解釈する。 b) 保育計画は、保育の基本方針に基づき作成されているが、地域の実態や保護者の意向等は考慮されていない。 c) 保育計画が、保育の基本方針に基づいていない。 d) 保育計画が作成されていない。		
施設名	評価	判断根拠	
みなみ保育園	d	「年間指導計画」を確認。「保育計画」については作成されておらず、「年間指導計画」に関して「月間指導計画」に基づいて保育が実施されていた。(指摘事項参照)	
<b>推奨事項 / 指摘事項</b>		- 1 - (2) 保育計画が、保育の基本方針に基づき、さらに地域の実態や保護者の意向等を考慮して作成されている。	
施設名	評価	種別	記載内容
みなみ保育園	d	指摘	「保育計画」が作成されていませんでした。「保育計画」は「保育所保育指針」をガイドラインとし、各年齢段階相互間における発達の特徴を縦割りで系列的に押さえた上で、子どもの発展していく成長を、経験内容も含めた能力・活動要素的な視点、あるいは「ねらい」的な視点からまとめ、成長発達の各段階に脈絡をもたせながら作成するもので、年度ごとに個々のクラスが作成する指導計画の基本となるものです。要約しますと、子どもの発達段階に即してどのような内容を経験させていけばよいのか、その過程を体系化することです。「保育所保育指針」の読み合わせや「保育計画」の策定に関する研究会等を設けて、早急に「保育計画」を作成して下さい。(参考資料:「保育所保育指針の解説」(日本保育協会編)「あなたの園の自己点検」(全国社会福祉協議会))

## 【施設記入】改善計画 / 改善状況レポート

記入日	16年3月22日	施設名	みなみ保育園	改善にあたっての 担当者または責任者	鈴木幸子	役職：専門員
評価項目	- 1 - (2) 保育計画が、保育の基本方針に基づき、さらに地域の実態や保護者の意向等を考慮して作成されている。					
推奨 / 指摘事項について、 右記のように改善します。 (改善しました。)	<p>保育理念、基本方針、保育計画にそって年間カリキュラム、月案を作成。                  保育計画の見直しを2月より始める。保育所保育指針を基に読み合わせ保育計画について学習する。                  「あなたの園の自己点検」に掲載されている保育計画を基に保護者のニーズや利用者の意見を尊重し各年齢、園にあったものを作成していく。</p>					

完了予定日  
(または完了日)

16年3月31日

大項目名	I 発達援助の基本	中項目名	- 1 理念・方針の明文化と整合性、自己評価
評価項目	- 1 - (3) 指導計画の評価を定期的に行い、その結果に基づき、指導計画を改定している。 ( 2 )		
	<b>【判断基準】</b> a) 定期的に指導計画の評価を行い、その結果に基づき、指導計画を改定している。 b) - c) 定期的に指導計画の評価を行っているが、その結果が指導計画に反映されていない。 d) 定期的な指導計画の評価を行っていない。		
施設名	評価	判断根拠	
みなみ保育園	b	「年間指導計画」「月別指導計画」「クラス会議録」「職員会議録」を確認。定期的な評価のための会議は開催されていたが、「月別指導計画」の達成状況の評価、反省やそれに伴う「年間指導計画」の改定についての記録が確認できなかった。ヒアリングにおいて必要に応じて評価、改定を行っているとの説明があった。(推奨事項参照)	
<b>推奨事項 / 指摘事項</b>		- 1 - (3) 指導計画の評価を定期的に行い、その結果に基づき、指導計画を改定している。	
施設名	評価	種別	記載内容
みなみ保育園	b	推奨	「年間指導計画」の部分的な改定は確認できたものの、その改定の根拠となる会議録や「月別指導計画」の測定(評価)については確認できませんでした。会議録に議論した内容や改定について話し合った事項を確実に記録されることをおすすめします。「指導計画」については、保育所保育指針の第1章第2項(1)(2)および第11章第12項において、一人ひとりの子どもの発達過程を理解し、「保育計画」に基づいた具体的な計画として「指導計画」を作成し、計画実施(=保育実施)の経過や結果を適宜測定(評価)・改善すべきものとされています。保育所保育指針を熟読し、指針に定められた計画 実行 測定(評価) 改善の流れにのっとり指導計画の改定が行われることを期待します。

## 【 施設記入 】 改善計画 / 改善状況レポート

記入日	16年3月22日	施設名	みなみ保育園	改善にあたっての 担当者または責任者	鈴木幸子	役職：専門員
評価項目	- 1 - (3) 指導計画の評価を定期的に行い、その結果に基づき、指導計画を改定している。					
推奨 / 指摘事項について、 右記のように改善します。 (改善しました。)	<p>月案や年間カリキュラムの見直しはしていたが記録にしていなかった。ひとり一人の細かなことや計画を具体的に記入し改善していく。具体的には赤ペンで直し次の月案に盛り込んでいく方向。</p> <p>月案の様式の見直しを行い下記の内容を入れる。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 保育士の配慮事項</li> <li>2 個別配慮事項</li> <li>3 前月の継続事項</li> </ol>					

完了予定日 (または完了日)	16年3月31日
-------------------	----------

大項目名	I 発達援助の基本	中項目名	- 1 理念・方針の明文化と整合性、自己評価
評価項目	- 1 - (4) 保育の内容について、職員参加により、定期的に自己評価を行っている。(45)		
	<b>【判断基準】</b> a) 保育の内容について、職員参加により、定期的に自己評価を行っている。 b) - c) 保育の内容について、定期的に自己評価を行っているが、職員参加が図られていない。 d) 保育の内容について、定期的に自己評価を行っていない。		
施設名	評価	判断根拠	
みなみ保育園	a	「職員会議録」「クラス会議録」「自主研究会記録」を確認。職員の参加によって保育内容や行事に関する反省や改善案が話し合わせ、記録されていることが確認された。	

大項目名	I 発達援助の基本	中項目名	- 1 理念・方針の明文化と整合性、自己評価
評価項目	- 1 - (5) 保育の質の向上や改善のための取り組みを、職員参加により行っている。( 44 )		
	<b>【判断基準】</b> a) 定例会議を含め、年間を通じて職員から提案を募集するか、又は定期的に（年に複数回）意見を聞くための場を設け、保育の質の向上や改善のための取り組みを行っており、結果が次回の計画に反映されている。 b) 定例会議を含め、年間を通じて職員から提案を募集するか、又は定期的に（年に複数回）意見を聞くための場を設け、保育の質の向上や改善のための取り組みを行っている。 c) 定例会議を含め、年間を通じて職員から意見を募集するか、又は定期的に（年に複数回）意見を聞くための場を設けているが、それを踏まえて、保育の質の向上や改善のための取り組みを行っていない。 d) 定例会議を含め、保育の質の向上や改善に関し、職員からの意見を聞いていない。		
施設名	評価	判断根拠	
みなみ保育園	a	「職員会議録」「和光市内保育研修資料」「自主研究会年間計画」「年間指導計画」を確認。保育の質の向上や改善のための取り組みを職員参加によって行っていることが確認された。また取り組みの結果が次回の計画に反映されている部分も確認された。(推奨事項参照)	
<b>推奨事項 / 指摘事項</b>		- 1 - (5) 保育の質の向上や改善のための取り組みを、職員参加により行っている。	
施設名	評価	種別	記載内容
みなみ保育園	a	推奨	各会議録の記録を確認しましたが、その内容があまりにも簡素化して記述されていたり、また具体的にどのように改善するのかという計画の見通しに欠けたりする部分を確認されました。今後は記録の充実と、見通しを立てた具体的な取り組み内容を記録しておくことをおすすめします。職員全体の資質向上を図り、保育の質の向上や改善に資するために、研修の成果を職員間で共有できるように、研修結果の報告や記録を充実させることをおすすめします。

## 【施設記入】改善計画 / 改善状況レポート

記入日	16年3月22日	施設名	みなみ保育園	改善にあたっての 担当者または責任者	鈴木幸子	役職：専門員
評価項目	- 1 - (5) 保育の質の向上や改善のための取り組みを、職員参加により行っている。					
推奨 / 指摘事項について、 右記のように改善します。 (改善しました。)	会議録の内容を詳細に記録し、誰が目を通して理解できるようにしていく。					

**完了予定日  
(または完了日)**

16年3月31日

大項目名	I 発達援助の基本	中項目名	- 1 理念・方針の明文化と整合性、自己評価
評価項目	- 1 - (6) 保育理念や基本方針を職員、保護者、関係者に周知するための取り組みを行っている。( 43 )		
	<b>【判断基準】</b> a) 保育理念及び基本方針について、職員や保護者だけでなく、地域の住民や関係機関なども対象に含め、周知を図るための取り組みを行っている。 b) 保育理念及び基本方針について、職員や保護者に周知するための取り組みを行っているが、地域の住民、関係機関などには、その周知を図るための取り組みを行っていない。 c) 保育理念および基本方針について、職員に周知を図る取り組みを行っているが、保護者、関係者には行っていない。 d) 保育理念及び基本方針を職員、保護者、関係者いずれにも周知するための取り組みを行っていない。		
施設名	評価	判断根拠	
みなみ保育園	b	「パンフレット」「入園のしおり」「利用者アンケート」「全体懇談会資料」「市広報誌」を確認。職員や保護者については、「全体懇談会」や毎月の職員会で周知している。また、地域の住民や関係機関等への周知の取り組みとして、「子育てフェスティバル」での掲示物による園の紹介が挙げられた。(推奨事項参照)	
<b>推奨事項 / 指摘事項</b>		- 1 - (6) 保育理念や基本方針を職員、保護者、関係者に周知するための取り組みを行っている。	
施設名	評価	種別	記載内容
みなみ保育園	b	推奨	職員・保護者については、「全体懇談会」や毎月2回の「職員会議」等で周知が図られていました。ただ、地域住民や関係機関への周知については、より一層の取り組み努力が望まれます。地域住民や関係機関へのパンフレット配布や情報提供などによって、さらに周知の拡大を図られることをおすすめします。

## 【施設記入】改善計画 / 改善状況レポート

記入日	16年3月22日	施設名	みなみ保育園	改善にあたっての 担当者または責任者	鈴木幸子	役職：専門員
評価項目	- 1 - (6) 保育理念や基本方針を職員、保護者、関係者に周知するための取り組みを行っている。					
推奨 / 指摘事項について、 右記のように改善します。 (改善しました。)	児童委員、支援センター利用者、又近隣の小中学校へも知らせていく。					

**完了予定日  
(または完了日)**

16年3月31日

項 目 別 所 見			
大項目名	I 発達援助の基本	中項目名	- 1 理念・方針の明文化と整合性、自己評価
施設名	記 載 内 容		
みなみ保育園	<p>「保育理念」「保育目標」「保育の内容」は明文化してありますが、それに基づく「保育計画」が策定されていませんでした。保育計画に基づいた各計画を策定することで、日常保育は実施されていきますので、御園の特徴を生かした計画を策定し、一貫性をもった保育を実施されることを期待いたします。</p>		

大項目名	I 発達援助の基本	中項目名	- 2 保育のための環境
評価項目	- 2 - (1) 子どもが心地よく過ごすことのできる環境を整備している。( 12 )		
	<p>【判断基準】</p> <p>ア 採光に配慮している。</p> <p>イ 換気に配慮している。</p> <p>ウ 各部屋に湿温計などがあり、温度・湿度に配慮している。</p> <p>エ 手洗い場、トイレは、保育中も時折清掃し、不快なおいがないようにしている。</p> <p>オ 寝具の消毒や乾燥を定期的に行っている。</p> <p>カ 屋外の砂場や遊具の衛生面に配慮している。</p> <p>【総合判断基準】a.よく整備されている。 b. 概ね整備されている。c.整備が不十分である。 d.整備されていない。</p> <p>(判断のめやす) a.....不適合なし b.....1点不適合 c.....2点不適合 d.....3点以上不適合</p>		
施設名	評価	判断根拠	
みなみ保育園	a	視察にて、子どもが心地よく過ごす環境を整備していることを確認。ヒアリングにて、「砂場のチェック表」を毎週行っている実態、ならびに「布オムツの業務委託」「布団乾燥委託契約書」を確認。また、清掃に関しては、外部より16時30分前後に入り掃除をしている。(視察にて確認)	

大項目名	I 発達援助の基本	中項目名	- 2 保育のための環境
評価項目	- 2 - (2) 調理場、水周りなどの衛生管理は、マニュアルに基づいて適切に実施されている。( 52 )		
	<b>【判断基準】</b> a) 調理場、水周りなどの衛生管理は、マニュアルがあり、適切に実施されている。 b) 調理場、水周りなどの衛生管理は、マニュアルはないが、確立された手順のもとに適切に実施されている。 c) 調理場、水周りなどの衛生管理は、マニュアルはあるが、適切に実施されていない。 d) 調理場、水周りなどの衛生管理が適切に実施されておらず、そのためのマニュアルもない。		
施設名	評価	判断根拠	
みなみ保育園	C	調理室視察およびヒアリングにて衛生管理が適切に実施されていることを確認。給食は業者に外部委託されており、その受託会社が衛生状態のチェックおよび管理を行っている。現場視察にて水周りに関し、改善を必要とする状況がみられた。(指摘事項参照)	
<b>推奨事項 / 指摘事項</b>		- 2 - (2) 調理場、水周りなどの衛生管理は、マニュアルに基づいて適切に実施されている。	
施設名	評価	種別	記載内容
みなみ保育園	C	指摘	調理室に関しては外部委託され、衛生的に管理されていました。しかし、園児の水周りに関し、園児用のコップ（洗面所に常時かけているもの）が、手洗い時の飛沫がかかるなど衛生的管理とは言えず、また複数人の共用で、子どもの自発的な使用後の処理（ゆすぎ洗いや洗浄）がされないままフックに戻される実態や、園児用トイレの手拭きタオルが共用になっている実態も確認されました。コップについては、園児ごとの管理とする、共用の場合は管理を強化・徹底するなど、施設として可能な改善方法をご検討下さい。タオルの共用については、厚生労働省からも通知にて避けるよう指導されています（平成9年6月30日 児企第16号 「保育所運営ハンドブック（平成15年版）」458～464ページ参照）ので、早急の改善を図って下さい。コップ・タオルとも、不衛生な管理は感染症などの蔓延を招くおそれがあります。大規模施設ゆえの対応の難しさはありますが、管理責任者の明確化やマニュアル化も含め、施設の形態に即した改善を実行して下さい。

## 【 施設記入 】 改善計画 / 改善状況レポート

記入日	16年3月22日	施設名	みなみ保育園	改善にあたっての 担当者または責任者	鈴木幸子	役職：専門員
評価項目	- 2 - (2) 調理場、水周りなどの衛生管理は、マニュアルに基づいて適切に実施されている。					
推奨 / 指摘事項について、 右記のように改善します。 (改善しました。)	<p>個々のコップ使用が望ましいが保管するスペースがないため共有のコップは乳児の場合は子どもが使用后職員が洗ってかける。又幼児では各自、手でよく洗いうがいを使用後洗ってかける等を徹底する。トイレ使用後の手洗い用のタオルを置くスペースがないために定期的にタオルを取り替える。</p>					

**完了予定日  
(または完了日)**

16年3月31日

大項目名	Ⅰ 発達援助の基本	中項目名	- 2 保育のための環境
評価項目	- 2 - (3) 生活の場に相応しい環境とする取り組みを行っている。( 13 )		
	<p>【判断基準】</p> <p>ア 子どもが不安になった時などにいつでも応じられるように、保育者が身近にいる。【0～2歳児】</p> <p>イ 一人一人の子どもがくつろいだり落ち着ける場所がある。</p> <p>ウ 眠くなつた時に安心して眠ることができる空間が確保されている。【0～1歳児】</p> <p>エ 食事のための空間が確保されている。</p> <p>オ 季節にあわせてインテリアが工夫されている。</p> <p>カ 音楽や保育者の声など、音に配慮している。</p> <p>キ 屋外での活動の場が確保されている。</p> <p>【総合判断基準】 a.よい取り組みが行われている。 b.概ね取り組みが行われている。 c.取り組みが不十分である。 d.取り組みが行われていない。  (判断のめやす) a.....不適合1点以内 b.....2～3点不適合 c.....4～5点不適合 d.....6点以上不適合</p>		
施設名	評価	判断根拠	
みなみ保育園	a	視察にて、子どもたちが生活するにおいて相応しい環境を実施していることを確認。ヒアリングにて、人数の割には園庭が狭い点は、園外保育を行い対応しているということを確認。ただし、園外保育の指導計画は「年間指導計画」「月別指導計画」内において具体的記述は得られなかった。(推奨事項参照)	
<b>推奨事項 / 指摘事項</b>		- 2 - (3) 生活の場に相応しい環境とする取り組みを行っている。	
施設名	評価	種別	記載内容
みなみ保育園	a	推奨	園児数に比べて園庭が狭いことが、利用者からのアンケート調査でも指摘されていました。ヒアリングにおいて園外保育を実施し、園庭で養う体力面を補っているという回答があったので、今後は、園外保育の指導計画の策定を行い、園庭活動を園外保育で充実させているという現在の実態を計画的に行っていくことをおすすめします。

## 【 施設記入 】 改善計画 / 改善状況レポート

記入日	16年3月22日	施設名	みなみ保育園	改善にあたっての 担当者または責任者	鈴木幸子	役職：専門員
評価項目	- 2 - (3) 生活の場に相応しい環境とする取り組みを行っている。					
推奨 / 指摘事項について、 右記のように改善します。 (改善しました。)	園庭は、各クラスが充分遊べるようクラス毎に時間割を決め外遊びが保障されるよう引き続き工夫していく。又、天気の良い日は園外保育を多く取り入れて充分身体を動かし遊べるようにしていく。					

完了予定日  
(または完了日)

16年3月31日

大項目名	I 発達援助の基本	中項目名	- 2 保育のための環境
評価項目	- 2 - (4) 長時間にわたる保育のための環境が整備され、保育の内容や方法に配慮がみられる。( 23 )		
	<p>【判断基準】</p> <p>ア 好きなことをしてくつろげる空間や遊具がある。</p> <p>イ 長時間保育を受ける子どもに夕食や軽食が提供されている。</p> <p>ウ 一人一人の子どもの要求に応えて、抱いたり、声をかけるなど、ゆったりと接している。</p> <p>エ 異年齢の子ども同士で遊べるように配慮されている。</p> <p>オ 子どもの状況について、職員間の引継ぎを適切に行っている。</p> <p>【総合判断基準】 a.よく配慮されている。 b.概ね配慮されている。 c.配慮が不十分である。 d.配慮されていない。</p> <p>(判断のめやす) a.....不適合なし b.....不適合2点以内 c.....3～4点不適合 d.....不適合5点以上</p>		
施設名	評価	判断根拠	
みなみ保育園	a	長時間保育に関しては、1・2歳児は支援ルーム、3歳児は各部屋、4・5歳児は、合同でホールを活用していることを確認。延長保育希望者に対し、18時30分よりおやつ・食事を出している。また職員の引継ぎに関し、3歳以上児はホワイトボードを設置し、引継ぎの職員にもわかりやすいように廊下に掲示している。このボードの方法は保護者の意見を取り入れているということをヒアリングにて確認。	

大項目名	Ⅰ 発達援助の基本	中項目名	- 2 保育のための環境
評価項目	- 2 - (5) 子どもが自発的に活動できる環境が整備されている。( 16 )		
	<p>【判断基準】</p> <p>ア 子どもの発達段階に即した玩具や遊具が用意されている。</p> <p>イ 子どもが自由に素材や用具などを自分で取り出して遊べるように工夫されている。</p> <p>ウ 好きな遊びができるコーナーが用意されている。</p> <p>エ 子どもが自由に遊べる時間が確保されている。</p> <p>【総合判断基準】a.環境がよく整備されている。 b.概ね整備されている。 c.整備が不十分である。 d.整備されていない。</p> <p>(判断のめやす) a.....不適合なし b..... 1点不適合 c..... 2点不適合 d.....不適合3点以上</p>		
施設名	評価	判断根拠	
みなみ保育園	a	延長保育の時間帯にコーナー保育で自由に遊んでいる子どもたちの実態を確認。(4・5歳児は、お絵描き・線路遊び・ブロック・ごっこ遊びのコーナーを設置)4・5歳児の部屋には各自お道具箱、お絵描き帳が常時置かれていることを確認。	

大項目名	I 発達援助の基本		中項目名	- 2 保育のための環境
評価項目	- 2 - (6) さまざまな表現活動が自由に体験できるように配慮されている。( 18 )			
	<b>【判断基準】</b> ア 子どもが自由に歌ったり、踊ったりする場面がみられる。 イ さまざまな楽器を楽しめるようになっている。 ウ クレヨン・絵具・粘土・紙など、様々な素材を子どもたちが自分で使えるように用意されている。 エ 子どもの作品が保育に活かされたり、工夫して飾られたりするなど、大切に扱われている。 オ 身体を使った様々な表現遊びが取り入れられている。 カ 絵本の読みきかせや紙芝居などを積極的に取り入れている。 <b>【総合判断基準】</b> a.よく配慮されている。 b.どちらかといえば配慮されている。 c. 配慮が不十分である。 d.配慮されていない。 (判断のめやす) a.....不適合1点以内 b.....2点不適合 c.....3点不適合 d.....不適合4点以上			
施設名	評価	判断根拠		
みなみ保育園	a	各部屋に子どもたちの作品がたくさん飾られていることを確認。作品掲示後は製作帳に貼り年間まとめて家庭に持って帰ることをヒアリングにて確認(1歳以上)。絵本のコーナー設置や各クラスにも絵本を常備していることを確認、楽器遊びについて、5歳児の「年間指導計画」「月別指導計画」「保育日誌」を確認。実施されている記録に整合性が見られなかった。(推奨事項参照)		
<b>推奨事項 / 指摘事項</b>		- 2 - (6) さまざまな表現活動が自由に体験できるように配慮されている。		
施設名	評価	種別	記載内容	
みなみ保育園	a	推奨	楽器遊びに関して、5歳児の平成15年度「年間指導計画」においては「楽器を楽しむ」が6~8月に配置されていましたが、「月別指導計画」では11月のスケジュール欄に「楽器遊び」があり、「保育日誌」において11月27日に「楽器で遊ぶ」という記載が確認されました。ヒアリングにて「年間指導計画の変更がある場合は赤線を引く」という回答でしたので、このケースにおいても、「年間指導計画」変更部分に赤線をされることをおすすめします。同時に、「月別指導計画」や「保育日誌」には、具体的な楽器遊びの内容および指導内容を記載し、活動の実施状況が具体的実態の記録として記述されていくことをおすすめします。	

## 【施設記入】改善計画 / 改善状況レポート

記入日	16年3月22日	施設名	みなみ保育園	改善にあたっての 担当者または責任者	鈴木幸子	役職：専門員
評価項目	- 2 - (6) さまざまな表現活動が自由に体験できるように配慮されている。					
推奨 / 指摘事項について、 右記のように改善します。 (改善しました。)	月案や保育日誌の中に、具体的な楽器遊びの内容を記載し、実施状況が実態の記録となるよう改善をしていく。					

完了予定日  
(または完了日)

16年 3月31日

項 目 別 所 見			
大項目名	I 発達援助の基本	中項目名	- 2 保育のための環境
施設名		記 載 内 容	
みなみ保育園		<p>新しく広々とした園舎並びに支援ルームを有効活用することで、長時間子どもたちが心地よく生活できるように様々な工夫をしつつ、日々の保育を展開されていることが確認できました。今後は、「指導計画」の充実により、保育内容がより充実したものになると期待しております。</p>	

大項目名	I 発達援助の基本		中項目名	- 3 保育サービス(ベーシック)
評価項目	- 3 - (1) 身近な自然や社会と関われるような取り組みがされている。( 17 )			
	<p>【判断基準】</p> <p>ア 子どもが身近に動植物に接する機会をつくっている。</p> <p>イ 園庭や散歩で拾ってきた葉や木の実など、季節感のある素材を活用している。</p> <p>ウ 散歩などで地域の人たちに接する機会をつくっている。</p> <p>エ 地域の公共機関を利用するなど、社会体験が得られる機会をつくっている。</p> <p>【総合判断基準】</p> <p>a.よく取り組みがなされている。 b.概ね取り組みがなされている。 c.取り組みが不十分である。 d.取り組みがなされていない。</p> <p>(判断のめやす) a.....不適合なし b.....1点不適合 c.....2点不適合 d.....不適合3点以上</p> <p>(ア・イについては地域性を考慮し、施設の状況に応じた取り組みがなされていれば可とする)</p>			
施設名	評価	判断根拠		
みなみ保育園	b	地域の人たちとの交流の一環として、「スポーツレクリエーション」・「南公民館まつり」が実施されていることを確認。身近な自然の活用としての取り組みに関し、3歳児「年間指導計画」「月別指導計画」「保育日誌」を確認。具体的な取り組みの実態は確認されなかった。(推奨事項参照)		
<b>推奨事項 / 指摘事項</b>		- 3 - (1) 身近な自然や社会と関われるような取り組みがされている。		
施設名	評価	種別	記載内容	
みなみ保育園	b	推奨	3歳児「年間指導計画」の中で9月～12月(三期)に「製作づくり」とあり、「月別指導計画」10月にどんぐりを使ってブローチ作りをするように計画されています(H15 10/21 実施予定)。しかし、「保育日誌」には、散歩に行きどんぐりを拾った記述はあるものの、「ブローチ作り」実施の実態はなく(前後への変更もなし)「月別の反省」にもその点に関する記述は認められませんでした。「年間指導計画」「月別指導計画」「保育日誌」から計画 実行 測定(評価) 改善の実態がわかるようにするとともに、子どもたちへの指導を計画に基づいて適切に行っていくことを期待します。	

## 【 施設記入 】 改善計画 / 改善状況レポート

記入日	16年3月22日	施設名	みなみ保育園	改善にあたっての 担当者または責任者	鈴木幸子	役職：専門員
評価項目	- 3 - (1) 身近な自然や社会と関われるような取り組みがされている。					
推奨 / 指摘事項について、 右記のように改善します。 (改善しました。)	年間指導計画 月指導計画 日案 児童表と関連を持たせながら行っていく。変更になった場合は必ずいつ変わったのか記入しその後の保育を実施していく。計画 実行 評価を行い指導が計画に基づいているか適切に行われているか改善の実態をわかるようにしていく。					

完了予定日  
(または完了日)

16年3月31日

大項目名	I 発達援助の基本	中項目名	- 3 保育サービス(ベーシック)
評価項目	- 3 - (2) 遊びや生活を通して、人間関係が育つよう配慮している。( 19 )		
	<p>【判断基準】</p> <p>ア 子ども同士の関係をよりよくするような適切な言葉かけをしている。</p> <p>イ けんかの場面では、危険のないように注意しながら、子どもたち同士で解決するように援助している。</p> <p>ウ 順番を守るなど、社会的ルールを身につけていくように配慮している。</p> <p>エ 当番活動などが日常生活の中で行われている。</p> <p>オ 異年齢の子どもの交流が行われている。</p> <p>【総合判断基準】 a.よく配慮されている。 b.概ね配慮されている。 c.配慮が不十分である。 d.配慮されていない。</p> <p>(判断のめやす) a.....不適合1点以下 b.....2点不適合 c.....3点不適合 d.....不適合4点以上</p>		
施設名	評価	判断根拠	
みなみ保育園	a	<p>順番を待つことの必要性をトイレや手洗い場等で確認。また、特に5歳児に関しては、就学前を意識し、給食当番を実施していることを確認。また、昼寝の後他のクラスへ出向きお手伝いをする機会をつくっていることをヒアリングにて確認。</p> <p>土曜日は異年齢で活動を展開していることをヒアリングにて確認。</p>	

大項目名	I 発達援助の基本		中項目名	- 3 保育サービス(ベーシック)
評価項目	- 3 - (3) 子どもの人権に十分配慮するとともに、文化の違いを認め、互いに尊重する心を育てるよう配慮している。( 20 )			
	<p>【判断基準】</p> <p>ア 子どもが、自分の意見を保育者などの大人にはっきり言うことができるよう配慮している。</p> <p>イ 子どもが、他の子どもの気持ちや発言を受け入れられるよう配慮している。</p> <p>ウ 一人一人の子どもの生活習慣や文化、考え方などの違いを知り、それを尊重する心を育てるよう努めている。</p> <p>エ 子どもの人権への配慮や互いを尊重する心を育てるための具体的な取り組みを行っている。</p> <p>オ 子どもの権利擁護に関する研修等に職員が参加している。</p> <p>【総合判断基準】a.よく配慮されている。 b.概ね配慮されている。c.配慮が不十分である。 d.配慮されていない。</p> <p>(判断のめやす) a.....不適合1点以下 b.....2点不適合 c.....3点不適合 d.....不適合4点以上</p>			
施設名	評価	判断根拠		
みなみ保育園	b	外国人の園児の受け入れに対しては、宗教上の理由による食事制限や生活習慣に対し、配慮していることをヒアリングにて確認。その情報収集のために、保護者に「生活状況調査表」に記入してもらうとともに「個別面談」を行い、外国の子どもたちに十分な配慮をしていることを確認。ただ、4・5歳児が使用するトイレにはドアを9枚中2枚のみしか設置していない状況である。(推奨事項参照)		
<b>推奨事項 / 指摘事項</b>		- 3 - (3) 子どもの人権に十分配慮するとともに、文化の違いを認め、互いに尊重する心を育てるよう配慮している。		
施設名	評価	種別	記載内容	
みなみ保育園	b	推奨	4・5歳児のトイレのドアの9枚中7枚に関しては、園長先生より、職員の介助スペースの確保が難しいこと、ドアの開閉による事故の防止ということで後で取り除いたということを確認しました。しかし、4・5歳児に関しては、男女兼用のトイレであること、5歳児は就学前であることを考慮すれば、その月齢に達した子どもに関しては、トイレのドアの設置は必要であると考えられます。今後設置の検討をされることをおすすめします。	

## 【 施設記入 】 改善計画 / 改善状況レポート

記入日	16年3月22日	施設名	みなみ保育園	改善にあたっての 担当者または責任者	鈴木幸子	役職：専門員
評価項目	- 3 - (3) 子どもの人権に十分配慮するとともに、文化の違いを認め、互いに尊重する心を育てるよう配慮している。					
推奨 / 指摘事項について、 右記のように改善します。 (改善しました。)	トイレの戸7枚は取り付けをしました。					

**完了予定日  
(または完了日)**

16年 3月1日

大項目名	I 発達援助の基本	中項目名	- 3 保育サービス(ベーシック)
評価項目	- 3 - (4) 性差への先入観による固定的な観念や役割分業意識を植え付けないよう配慮している。( 21 )		
	<p>【判断基準】</p> <p>ア 性差への先入観による固定的な観念や役割分業意識を植え付けないための配慮について、マニュアルや会議などを通じ、職員間での意思統一が図られている。</p> <p>イ 子どもの態度や服装、遊び方などについて、性差への先入観による固定的な対応をしていない。</p> <p>ウ 育児、家事、介護などについて、性差への先入観による固定的な観念や役割分業意識などを植え付けないよう配慮している。</p> <p>エ 職業について、性差への先入観による固定的な観念や役割分業意識などを植え付けないよう配慮している。</p> <p>【総合判断基準】 a.よく配慮されている。 b.概ね配慮されている。 c.配慮が不十分である。 d.配慮されていない。</p> <p>(判断のめやす) a.....不適合なし b.....1点不適合 c.....2～3点不適合 d.....適合なし</p>		
施設名	評価	判断根拠	
みなみ保育園	a	ヒアリングにて出席簿は生年月日順、年齢別での帽子の色分けも男女の区別はしていない。名前のシールに関しては、事前に保護者が作成するという配慮をしていることを確認。研修に関しては、ジェンダーフリーの講演会に出席。出席職員は「研修記録」を各クラスに配布し周知を行う。また、職員会議にて、性差の先入観をもたないようにするための参考資料を配布するとともに、話し合いをもっていることを確認。	

大項目名	I 発達援助の基本		中項目名	- 3 保育サービス(ベーシック)
評価項目	- 3 - (5) 食事を楽しむことができる工夫をしている。( 11 )			
	<p>【判断基準】</p> <p>ア 食事をする部屋としての雰囲気づくりに配慮している。</p> <p>イ 食器の材質や形などに配慮している。</p> <p>ウ 個人差や食欲に応じて、量を加減できるように工夫している。</p> <p>エ 子どもの負担になるほどに、残さず食べることを強制したり、偏食を直そうと叱ったりしていない。</p> <p>オ 子どもが落ち着いて食事を楽しめるように工夫している。</p> <p>カ 時には戸外で食べるなど、様々な食事のスタイルの工夫がある。</p> <p>キ おやつは、手作りを心がけている。</p> <p>ク 旬のものや季節感のある食材やメニューを取り入れている。</p> <p>ケ 嗜好や喫食状況に基づき食事内容を改善している。</p> <p>コ 子どもが育てた野菜などを料理して食べることがある。</p> <p>サ 子どもが配膳や後片づけなどに参加できるように配慮している。</p> <p>シ 調理作業をしている場面を子どもたちがみたり、言葉を交わしたりできるような工夫を行っている。</p> <p>【総合判断基準】a.よく工夫をしている。 b.概ね工夫をしている。 c.工夫はしているが、不十分である。 d.工夫をしていない。  (判断のめやす) a.....不適合2点以下 b.....3～4点不適合 c.....5～10点不適合 d.....11点以上不適合  (コについては、地域性により実施が困難である場合は、不適合であってもカウントする必要はない)</p>			
施設名	評価	判断根拠		
みなみ保育園	a	「献立表」「献立評価表」「個人離乳食進行表」を確認。ヒアリングにて、給食は外注委託であるが、給食の献立についての話し合いを毎月持っていること、メニューの工夫とおやつの手作りものが多いこと等の特徴を確認した。また、視察にて、5歳児が就学前教育の一環として当番活動を実施している様子や、どのクラスにおいてもおかわりを自由に行える等、一人ひとりの子どもを尊重しながら楽しく会食している状況が確認できた。		

項 目 別 所 見			
大項目名	I 発達援助の基本	中項目名	- 3 保育サービス（ベーシック）
施設名		記 載 内 容	
みなみ保育園		<p>保育現場において、性差による固定的な観念をもたずに保育をされ、多国籍の子どもたちの受け入れに対しても柔軟な姿勢で対処をする等、一人ひとりの子どもの育ちを保障していることが確認できました。今後は、子どもたちの指導に関し、年間を通して子どもの育ちを保障するための具体的指導計画の策定をし、よりよい保育が提供されていくことを期待いたします。</p>	

大項目名	I 発達援助の基本	中項目名	- 4 保育サービス（オプションル）
評価項目	- 4 - (1) 乳児保育のための環境が整備され、保育の内容や方法に配慮がみられる。(22)		
	<p>【判断基準】</p> <p>ア 授乳は、子どもが欲しがるときに、抱いて目をあわせたり、微笑みかけたりしながらゆったりと飲ませている。</p> <p>イ 離乳食については、家庭と連携をとりながら、一人一人の子どもの状況に配慮して行っている。</p> <p>ウ おむつ交換時は、やさしく声をかけたり、スキンシップをとりながら行っている。</p> <p>エ 一人一人の生活リズムに合わせて睡眠をとることができるように、静かな空間が確保されている。</p> <p>オ 外気に触れたり、戸外遊びを行う機会を設けている。</p> <p>カ 喃語には、ゆったりとやさしく応えている。</p> <p>キ 顔を見合ってあやしたり、乳児とのやりとりや触れ合い遊びを行っている。</p> <p>ク たて抱き、腹這いなど、子どもの姿勢を変えている。</p> <p>ケ 寝返りのできない乳児を寝かせる場合には仰向けに寝かせている。</p> <p>コ 特定の保育者との継続的な関わりが保てるよう配慮している。</p> <p>【総合判断基準】</p> <p>a.よく配慮されている。 b.概ね配慮されている。 c.配慮が不十分である。 d.配慮されていない。</p> <p>(判断のめやす)</p> <p>a.....不適合1点以内 b.....2～3点不適合 c.....4～6点不適合 d.....不適合7点以上</p>		
施設名	評価	判断根拠	
みなみ保育園	a	視察にて、乳児に適切な環境が整備されていることが、授乳の様子（保育士が語りかけながら授乳を行う）やオムツの交換（保育士が言葉かけを行いながら交換している）の様子で確認することができた。また、「離乳食連絡表」を作成し、保護者との連携をとりながら子どもの状況に応じて実施されていることが確認された。また、0歳児は「生活チェック表」「午睡チェック表」を使い、一人ひとりに配慮していることが確認できた。	

大項目名	I 発達援助の基本	中項目名	- 4 保育サービス（オプションル）
評価項目	- 4 - (2) 障害児保育のための環境が整備され、保育の内容や方法に配慮がみられる。(24)		
	<p>ア 障害のない子どもの、障害児への関わりに対して配慮している。</p> <p>イ 園舎はバリアフリーの配慮がみられる。</p> <p>ウ 障害児の特性に合わせた園での生活の仕方の計画が立てられている。</p> <p>エ 障害児保育について保育所全体で定期的に話し合う機会を設けている。</p> <p>オ 障害児保育に携わる者は、障害児保育に関する研修を受けている。</p> <p>カ 医療機関や専門機関から相談や助言を必要に応じて受けられる。</p> <p>キ 保護者に、障害児に関する適切な情報を伝えるための取り組みを行っている。</p> <p>【総合判断基準】a.よく配慮されている。 b.概ね配慮されている。c.配慮が不十分である。 d.配慮されていない。  (判断のめやす) a.....不適合1点以内 b.....2点不適合 c.....3～4点不適合 d.....不適合5点以上  (評価実施時点において当該施設に障害児がいない、もしくは入所の見込みがない場合は評価を行わず、その旨付記する)</p>		
施設名	評価	判断根拠	
みなみ保育園	a	「育成会議録」「育成日誌」「児童票」「巡回相談記録」「個別面談メモ」「研修資料」を確認。障害児に対する環境、保育内容や方法への配慮が確認された。ただ、判断基準ウの障害児の特性に合わせた園での生活の仕方の計画について、数名の園児について、年間の大まかな指導計画は確認できたが、他の障害児に対する配慮事項や指導計画は確認されなかった。(推奨事項参照)	
<b>推奨事項 / 指摘事項</b>		- 4 - (2) 障害児保育のための環境が整備され、保育の内容や方法に配慮がみられる。	
施設名	評価	種別	記載内容
みなみ保育園	a	推奨	障害児保育においては、「育成会議録」「育成日誌（園児H・R、T・K、S・S）」「児童票」「巡回相談記録」「個別面談メモ」「研修資料」といった記録類によって、障害児に対する配慮が確認できました。ただ、その園児の日常生活や特性に合った生活などを構築するための基礎となる「指導計画」は立案されておらず、具体的にどのような配慮がされているのかが掴みにくいところがあります。ヒアリングでも障害児保育が担当保育者の力量のみに頼っている現状が窺えました。専門家や関係機関との連携を深める中で、指導計画の立案が望まれます。

## 【 施設記入 】 改善計画 / 改善状況レポート

記入日	16年3月22日	施設名	みなみ保育園	改善にあたっての 担当者または責任者	鈴木幸子	役職：専門員
評価項目	- 4 - (2) 障害児保育のための環境が整備され、保育の内容や方法に配慮がみられる。					
推奨 / 指摘事項について、 右記のように改善します。 (改善しました。)	障害児の子ども一人ひとりにそった年間計画、月案を関係機関に相談し助言を受け作成し実行。日誌として記入し、改善すべき点はそのつど赤ペンで記入し職員に知らせる。					

完了予定日  
(または完了日)

16年3月31日

項 目 別 所 見

大項目名	I 発達援助の基本	中項目名	- 4 保育サービス（オプションル）
施設名	記 載 内 容		
みなみ保育園	<p>乳児に対して十分な配慮を行いながら日常の保育が展開されており、乳児の育ちを保障していることを確認することができました。また、障害児保育においても、様々な配慮がなされていましたが、今後、重度軽度を問わず、様々なケースの子どもを預からなくてはならなくなってきました。配慮を必要とする園児に対する計画策定の充実を期待しております。</p>		

大項目名	I 発達援助の基本	中項目名	- 5 一人一人の子どもへの理解・配慮
評価項目	- 5 - (1) 一人一人の子どもの発達状況に配慮した指導計画となっている。( 3 )		
	<b>【判断基準】</b> a) 一人一人の子どもの発達状況に配慮した指導計画となっている。 b) 子どもの発達状況に配慮しているが、一人一人に配慮した指導計画となっていない。 c) 子どもの発達状況の把握に努めているが、それに配慮した指導計画となっていない。 d) 子どもの発達状況の把握に努めていない。		
施設名	評価	判断根拠	
みなみ保育園	b	「年間指導計画」「月別指導計画」「児童票」「クラス会議録」「職員会議録」「連絡帳」を確認。0歳児については個別の発達記録や指導計画が立案されていた。1歳児以上からはクラスごとの指導計画であったが、「児童票」などでその園児の保育課題が明確に指摘されながら、クラスの「年間指導計画」「月別指導計画」ではその対応や配慮が確認できない事例が確認された。(推奨事項参照)	
<b>推奨事項 / 指摘事項</b>		- 5 - (1) 一人一人の子どもの発達状況に配慮した指導計画となっている。	
施設名	評価	種別	記載内容
みなみ保育園	b	推奨	0歳児に関しては、個別記録や個別計画がしっかり立案されていました。1歳児以上からはクラスごとの指導計画でしたが、児童票などで一人ひとりの園児の保育課題が明確に指摘されながら、クラスの「年間指導計画」「月別指導計画」ではその対応や配慮が確認できない事例が確認されました。毎月の「月別指導計画」の達成度測定(評価)を行い、そこから測定された園児一人ひとりの発達状況を、クラス指導計画に反映させることが望まれます。

## 【 施設記入 】 改善計画 / 改善状況レポート

記入日	16年3月22日	施設名	みなみ保育園	改善にあたっての 担当者または責任者	鈴木幸子	役職：専門員
評価項目	- 5 - (1) 一人一人の子どもの発達状況に配慮した指導計画となっている。					
推奨 / 指摘事項について、 右記のように改善します。 (改善しました。)	子ども一人ひとりの発達課題を確認した場合、年間指導計画や月別指導計画にその対応について記入し達成への配慮を 実行していく。					

完了予定日  
(または完了日)

16年3月31日

大項目名	I 発達援助の基本	中項目名	- 5 一人一人の子どもへの理解・配慮
評価項目	- 5 - (2) 一人一人の子どもの発達状況、保育目標、生活状況についての記録があり、それぞれの子どもに関係する全職員に周知されている。( 4 )		
	<b>【判断基準】</b> a) 一人一人の子どもの記録があり、それぞれの子どもに関係する全職員に周知されている。 b) - c) 一人一人の子どもの記録があるが、それぞれの子どもに関係する全職員に周知されていない。 d) 一人一人の子どもの記録がない。		
施設名	評価	判断根拠	
みなみ保育園	C	「児童票」「生活状況調査票」「保護者面談記録」「発育発達会議録」「申し送りノート」「連絡帳」を確認。職員への周知という点で、主にヒアリングにおいて、各会議や共有するためのツール(申し送りノート)が有効に機能していないことが確認された。(指摘事項参照)	
<b>推奨事項 / 指摘事項</b>		- 5 - (2) 一人一人の子どもの発達状況、保育目標、生活状況についての記録があり、それぞれの子どもに関係する全職員に周知されている。	
施設名	評価	種別	記載内容
みなみ保育園	C	指摘	児童票については、一人ひとりの発達状況把握や保育課題の記録が細やかに記録されています。ただ、職員間での周知という点については、各会議が情報共有の機会になっていなかったり、共有するための申し送りノートに目を通していなかったりと、有効に機能していないことが確認されました。利用者アンケートでも、保育士によって対応が違ったり、状況や近況を知らないがために保護者の心象を悪くしていたりするなどのケースが確認されました。各会議や申し送りノートなどをさらに有効に活用して、自分の担任や担当の園児だけでなく、他クラス園児の情報も職員に周知する方法を確立し、周知されているかどうかを確認、チェックするなど、周知の徹底を図る仕組みを確立する必要があります。

## 【施設記入】改善計画 / 改善状況レポート

記入日	16年3月22日	施設名	みなみ保育園	改善にあたっての 担当者または責任者	鈴木幸子	役職：専門員
評価項目	- 5 - (2) 一人一人の子どもの発達状況、保育目標、生活状況についての記録があり、それぞれの子どもに関係する全職員に周知されている。					
<p>推奨 / 指摘事項について、 右記のように改善します。 (改善しました。)</p>		<p>全職員が子ども一人ひとりのことを把握できるよう申し送り、連絡事項を全員に周知したことの確認をとっていく。</p>				

完了予定日  
(または完了日)

16年3月31日

大項目名	I 発達援助の基本	中項目名	- 5 一人一人の子どもへの理解・配慮
評価項目	- 5 - (3) 一人一人の子どもの発達状況、保育目標、保育の実際について話し合うためのケース会議を定期的かつ必要に応じて開催している。( 5 )		
	<b>【判断基準】</b> a) ケース会議を定期的かつ必要に応じて開催している。 b) ケース会議を必要に応じて開催しているが、定期的には開催していない。 c) - d) ケース会議を開催していない。		
施設名	評価	判断根拠	
みなみ保育園	a	「発達保育会議録」「自主研究会資料・記録」「ケア会議記録」「クラス会議録」「児童票」を確認。特に自主研究においては、事例を複数設定して意見交換やケア方針策定を行っていることが確認された。	

大項目名	I 発達援助の基本	中項目名	- 5 一人一人の子どもへの理解・配慮
評価項目	- 5 - (4) 子ども一人一人への理解を深め、受容しようと努めている。( 14 )		
	<p>【判断基準】</p> <p>ア 子どもに分かりやすい温かな言葉づかいで、おだやかに話している。</p> <p>イ 「早くしなさい」とせかす言葉や「だめ」「いけません」など制止する言葉を不必要に用いないようにしている。</p> <p>ウ 子どもの質問に対して、可能な限りその場で対応するよう努めている。</p> <p>エ 「できない」「やって」などと言ってくる子どもに対して、その都度気持ちを受け止めて対応している。</p> <p>オ 「いや」などと駄々をこねたり、自分を表現する力が十分でない子どもの気持ちをくみとろうとしている。</p> <p>カ 登園時に泣く子どもに対して、放っておいたり、叱ったりするのではなく、子どもの状況に応じて、抱いたり、やさしく声をかけたりしている。</p> <p>【総合判断基準】</p> <p>a.子どもをよく受容しようと努めている。 b.概ね子どもを受容しようと努めている。 c.子どもを受容しようとする努力が不十分である。</p> <p>d.子どもを受容しようと努めていない。</p> <p>(判断のめやす)</p> <p>a.....不適合1点以下 b.....2～3点不適合 c.....4点不適合 d.....5点以上不適合</p>		
施設名	評価	判断根拠	
みなみ保育園	b	視察にて、泣いている子への対応や着替えがスムーズにいかない子への配慮の仕方一人ひとりの子どもを受容しようとする保育士の姿勢を確認することができた。ただ、一人ひとりへの理解を深めるために、気になる子に対するケース記録は記載されていない。(推奨事項参照)	
<b>推奨事項 / 指摘事項</b>		- 5 - (4) 子ども一人一人への理解を深め、受容しようと努めている。	
施設名	評価	種別	記載内容
みなみ保育園	b	推奨	K・T(3歳児)のケースについて、職員会議(H15 9/11)にて話し合いがもたれています。しかし、児童票にはケース記録として記載がありませんでした。一人ひとりの子どもを理解し、受容するためにも、ケース記録の作成をおすすめします。

## 【 施設記入 】 改善計画 / 改善状況レポート

記入日	16年3月22日	施設名	みなみ保育園	改善にあたっての 担当者または責任者	鈴木幸子	役職：専門員
評価項目	- 5 - (4) 子ども一人一人への理解を深め、受容しようと努めている。					
推奨 / 指摘事項について、 右記のように改善します。 (改善しました。)	一人ひとりの子どもの事でのケース会議の内容をわかりやすい言葉で表現し全員に周知確認したことをチェックする。					

**完了予定日  
(または完了日)**

16年3月31日

大項目名	I 発達援助の基本		中項目名	- 5 一人一人の子どもへの理解・配慮
評価項目	- 5 - (5) 基本的な生活習慣や生理現象に関しては、一人一人の子ども状況に応じて対応している。( 15 )			
	<p>【判断基準】</p> <p>ア 可能な限り、トイレに行くことをせかしたり、強制したりせずに、一人一人のリズムに合わせるようにしている。</p> <p>イ おもらしをしたときに、その都度やさしく対応し、子どもの心を傷つけないよう配慮している。</p> <p>ウ 可能な限り、衣服の脱ぎ着に際して、せかしたり、着せてしまったりしないで、自分でやろうとする子どもの気持ちを大切にしている。</p> <p>エ 子どもが自分で着脱しやすいように、衣類の整理の仕方や着方の援助について工夫がみられる。</p> <p>オ 休息時には、子守歌を歌ったり、背中を軽くたたくなど、安心して心地よい眠りにつけるように配慮している。</p> <p>カ 休息時間以外でも、一人一人の状況に応じて、眠らせたり、身体を休ませるようにさせたりしている。</p> <p>キ 休息時間に、眠くない子どもへの配慮をしている。</p> <p>【総合判断基準】</p> <p>a.一人一人の子ども状況に応じてよく対応している。b.一人一人の子ども状況に応じ、概ねよく対応している。</p> <p>c.一人一人の子ども状況に応じた対応が不十分である。d.一人一人の子ども状況に応じた対応をしていない。</p> <p>(判断のめやす) a.....不適合1点以下 b.....不適合2～3点 c.....不適合4点 d.....不適合5点以上</p>			
施設名	評価	判断根拠		
みなみ保育園	a	「指導計画」や「保育日誌」「児童票」の記録類では保育現場での実践が確認できなかったため、視察およびヒアリングにて、トイレへの誘いは集団で行っているが、強制はしておらず、個々に行きたくない子がトイレを使用していることを確認。また、外遊びからの着替えや午睡前の着脱も、子どもたち自身どのように始末をしていくのかを理解しており、実行されていた。援助を必要とする子に関しては、保育士が言葉かけおよびできないところの介助を行っているところを確認した。(推奨事項参照)		
<b>推奨事項 / 指摘事項</b>		- 5 - (5) 基本的な生活習慣や生理現象に関しては、一人一人の子ども状況に応じて対応している。		
施設名	評価	種別	記載内容	
みなみ保育園	a	推奨	「指導計画」や「保育日誌」「児童票」の記録類では保育現場での適切な実践が確認できませんでしたが、視察およびヒアリングにて確認できました。ただ、子ども一人ひとりへの理解や受容の実践において、各保育士の理解や力量、経験に任されている状況が確認されました。利用者アンケートでも「保育士によって対応がちがう」「クラスによってちがう」という記述があります。よって、「指導計画」に配慮事項や具体的な保育内容、手法を策定して周知し、クラス会議や職員会で一人ひとりの子どもの共通理解を図るなど、各保育士の対応や実践における差異を解消することが望めます。また「保育日誌」や「児童票」の記録類にも受容や理解に関する実践記録(保育過程)を記録し、職員間でその対応を検討、共有するなどの取り組みが望めます。	

## 【 施設記入 】 改善計画 / 改善状況レポート

記入日	16年3月22日	施設名	みなみ保育園	改善にあたっての 担当者または責任者	専門員	役職：専門員
評価項目	- 5 - (5) 基本的な生活習慣や生理現象に関しては、一人一人の子どもの状況に応じて対応している。					
推奨 / 指摘事項について、 右記のように改善します。 (改善しました。)	子どもへの対応の違う点は保育の方法など具体的な事例をあげて職員間で討議したりなど対応の均質化を図る。					

完了予定日  
(または完了日)

16年3月31日

項 目 別 所 見			
大項目名	I 発達援助の基本	中項目名	- 5 一人一人の子どもへの理解・配慮
施設名		記 載 内 容	
みなみ保育園		<p>保育現場においては、一人ひとりの子どもを理解し、個々に応じた配慮をなされていることが確認できました。ただ、「指導計画」および記録の作成に関しては十分なされていないため、今後充実されることを期待します。さらに、職員相互の周知徹底を図り、各保育士の子どもや保護者への対応の格差を是正し、よりよい保育の提供をなさっていくことを期待いたします。</p>	

大項目名	運営管理	中項目名	- 1 子どもの健康・安全管理
評価項目	- 1 - (1) 登園時や保育中の子どもの健康管理は、マニュアルなどがあり子ども一人一人の健康状態に応じて実施している。( 6 )		
	<b>【判断基準】</b> a) 健康管理は、マニュアルなどがあり、子ども一人一人の健康状態に応じて実施している。 b) 健康管理は、マニュアルなどはないが、各児童の健康状況に応じて実施している。 c) - d) 健康管理は、子ども一人一人の健康状態に応じて実施していない。		
施設名	評価	判断根拠	
みなみ保育園	a	「園児視診手順」「0歳児視診手順」「症状別手順」「個人健康記録票」「病歴予防接種アンケート」「全園児病歴一覧表」「処置ノート」「各クラス視診ノート」「経過観察記録」「おくすりカード」綴りを確認し、園長・看護師に健康管理の方法についてヒアリング。 日常の健康管理は、保育士が各園児の健康状態を保護者からの受け入れ時の連絡と保育中の状態観察、保護者から提出される「おくすりカード」などによって把握し、巡回する看護師にそれを伝達、看護師が必要な処置を行うという方法で行っている。それらは看護師・保育士が記録する「処置ノート」「各クラス視診ノート」によって職員間で共有が図られているほか、配慮を要する園児については「経過観察記録」にも記録される。また、園児の健康状況について保護者への連絡が必要な場合は、なるべく看護師が口頭または電話で保護者に直接伝えるようにし、軽微な事項については連絡帳で伝達している。	

大項目名	運営管理	中項目名	- 1 子どもの健康・安全管理
評価項目	- 1 - (2) 健康診断の結果について、保護者や職員に伝達し、それを保育に反映させている。( 7 )		
	<b>【判断基準】</b> a) 健診結果について、保護者や職員に伝達し、保育に反映させている。 b) - c) 健診結果について、保護者や職員に伝達しているが、保育に反映させていない。 d) 健診結果について、保護者や職員に伝達していない。		
施設名	評価	判断根拠	
みなみ保育園	a	「年間保健計画」「個人健康記録票」「0歳児視診評価表」「検診結果報告用紙」「健診欠席者へのお知らせ」「連絡帳」を確認。園長・看護師へのヒアリングにて、保護者や職員への伝達、保育への反映方法を聞き取り。 健診結果は、「個人別健康記録票（健診・測定結果など記載、保健室にて管理）」「0歳児視診評価表（これをもとに0歳児担当保育士・看護師による発育発達会議を2ヶ月に1回実施）によって職員間で共有が図られている。また、必要に応じた保護者・担当保育士・看護師間の話し合い、看護師や主治医によるアドバイスによって、保育への配慮がなされている。保護者への伝達については、身体測定、内科・歯科検診結果などについて、毎月報告を行っている。	

大項目名	運営管理	中項目名	- 1 子どもの健康・安全管理
評価項目	- 1 - (3) 感染症への対応については、マニュアルなどがあり、発生の状況を必要に応じて保護者に連絡している。( 8 )		
	<b>【判断基準】</b> a) 感染症への対応については、マニュアルなどがあり、発生の状況を必要に応じて保護者に連絡している。 b) - c) 感染症への対応については、発生の状況を必要に応じて保護者に対して連絡しているが、マニュアルなどはない。 d) 感染症への対応については、発生の状況を保護者に連絡していない。		
施設名	評価	判断根拠	
みなみ保育園	a	「感染症の出席停止基準表」「学校保健法で指定されている伝染病について」「証明書(第1、2種伝染病の場合)」「病名確認のお願い(第3種の場合)」、保健室窓(保護者が必ず通る所)と園内各所の掲示板、「ほけんだより」を確認。看護師へのヒアリングにて、発生時の対応や保護者への連絡について聞き取り。感染症への対応については、「感染症の出席停止基準表」「学校保健法で指定されている伝染病について」等によって確立が図られているほか、入園時や懇談会において保護者にも説明を行っている。また、感染症の発生状況は保健室窓(保護者が必ず通る所)や園内各所の掲示板、「ほけんだより(月1回および臨時)」にて随時保護者に伝達している。	

大項目名	運営管理	中項目名	- 1 子どもの健康・安全管理
評価項目	- 1 - (4) 専門医から指示があった場合、アレルギー疾患をもつ子どもの状況に応じて適切な対応を行っている。( 9 )		
	<b>【判断基準】</b> a) 専門医から指示があった場合、アレルギー疾患をもつ子どもの状況に応じて適切な対応を行っている。 b) - c) - d) 専門医から指示があった場合、アレルギー疾患をもつ子どもに対する特別な取り組みを行っていない。		
施設名	評価	判断根拠	
みなみ保育園	a	「アレルギーに関するアンケート」「一時的除去食申請書」「アレルギー除去食調査票」「保育園給食個別対応申請書・同届出者名簿」「除去食の進め方」「経過観察記録」「栄養士・看護師合同会議録」「保育園における虫除け市販製品の取り扱いについて(証明書)」を確認し、看護師にヒアリング。 アレルギー疾患をもつ園児については、アンケートや除去食申請書、医師の診断に基づく給食個別対応申請書によって必要な対応を把握し、対処を要する園児は名簿に一覧化されているほか、その後の園児の状況は個人面談の折に「経過観察記録」に記録され、それぞれ栄養士・看護師・担当保育士間で共有が図られている。また、市内保育所合同の栄養士・看護師合同の会議が年2~3回行われている。	

大項目名	運営管理	中項目名	- 1 子どもの健康・安全管理
評価項目	- 1 - (5) 事故や災害に適切に対応できるマニュアルがあり、全職員に周知されている。(50)		
	<b>【判断基準】</b> a) 事故や災害に適切に対応できるマニュアルがあり、全職員に周知されている。 b) - c) 事故や災害に適切に対応できるマニュアルはあるが、全職員に周知されていない。 d) 事故や災害に適切に対応できるマニュアルがない。		
施設名	評価	判断根拠	
みなみ保育園	a	各クラスに「園内でのケガ・事故発生の対応」「地震時対応マニュアル」「トラブル発生時対応マニュアル」「防犯対応マニュアル」「火災時発生対応マニュアル」を開示していることを確認。0歳児に関しては、「緊急避難マニュアル」「保育園での緊急時の対応マニュアル」「心肺蘇生法」を加えて掲示されていた。「各クラス事故防止チェックリスト」に関しては、1回実施し、必要性を認識しているにとどまっている。(推奨事項参照)	
<b>推奨事項 / 指摘事項</b>		- 1 - (5) 事故や災害に適切に対応できるマニュアルがあり、全職員に周知されている。	
施設名	評価	種別	記載内容
みなみ保育園	a	推奨	各クラス自己点検チェックリスト(事故防止チェックリスト)は、研修会参加時の資料を参考にし、(H15 8/28)に実施していますが、御園独自のチェックリストとしては、まだ確立されていません。今後職員間で話し合いをもち、クラスごとのチェックリストを作成されることをおすすめします。

## 【施設記入】改善計画 / 改善状況レポート

記入日	16年3月22日	施設名	みなみ保育園	改善にあたっての 担当者または責任者	鈴木幸子	役職：専門員
評価項目	- 1 - (5) 事故や災害に適切に対応できるマニュアルがあり、全職員に周知されている。					
推奨 / 指摘事項について、 右記のように改善します。 (改善しました。)	事故防止の独自のチェックリストを作成し毎月確認する。					

**完了予定日  
(または完了日)**

16年3月31日

大項目名	運営管理	中項目名	- 1 子どもの健康・安全管理
評価項目	- 1 - (6) 事故防止のための具体的な取り組みを行っている。( 51 )		
	<b>【判断基準】</b> a) 事故防止のためのチェックリスト等があり、事故防止に向けた具体的な取り組みを行っている。 b) 事故防止のためのチェックリスト等はないが、事故防止に向けた具体的な取り組みを行っている。 c) - d) 事故防止に向けた具体的な取り組みを行っていない。		
施設名	評価	判断根拠	
みなみ保育園	a	避難訓練は毎月実施されていることを確認。園外保育実施の際には、携帯電話を携帯していることをヒアリングにて確認。ケガや病気のときは、看護師が常駐し、保健室にて適切に対処している。また、「病歴一覧表」を作成し各クラスに配布。職員間の周知を図り事故防止に努めていることを確認。	

大項目名	運営管理	中項目名	- 1 子どもの健康・安全管理
評価項目	- 1 - (7) 虐待を受けていると疑われる子どもの早期発見に努め、得られた情報が速やかに園長まで届く体制になっている。( 28 )		
	<b>【判断基準】</b> a) 虐待などの早期発見に努め、得られた情報が速やかに園長まで届く体制になっている。 b) - c) 虐待などの早期発見に努めているが、得られた情報が速やかに園長まで届く体制になっていない。 d) 虐待などの早期発見に努めていない。		
施設名	評価	判断根拠	
みなみ保育園	a	事例を含むヒアリングにて更衣や健康状態の視診時に、異変に気を配って観察していることを確認。連絡先の掲示や把握も行われており、異変や疑わしい状態を担当が把握した後、リーダーおよび園長へ即座に報告されるなど確立した手順を確認した。	

大項目名	運営管理	中項目名	- 1 子どもの健康・安全管理
評価項目	- 1 - (8) 虐待を受けていると疑われる子どもの保護者への対応について、児童相談所などの関係機関に照会、通告を行う体制が整っている。 ( 29 )		
	【判断基準】 a) 虐待を受けていると疑われる子どもの保護者への対応について、児童相談所など関係機関に照会、通告を行う体制が整っている。 b) - c) - d) 虐待を受けていると疑われる子どもの保護者への対応について、児童相談所など関係機関に照会、通告を行う体制が整っていない。		
施設名	評価	判断根拠	
みなみ保育園	a	掲示や「こども虐待防止手引き」によって、市こども福祉課や保健センターの保健士、家庭児童相談員などとの連携がスムーズに行くようになっている。ヒアリングの過去の事例対応からも体制が整っていることが確認された。	

項目別所見			
大項目名	運営管理	中項目名	- 1 子どもの健康・安全管理
施設名	記載内容		
みなみ保育園	園に看護師が常駐し、園児の健康管理の配慮を行う環境が整備されており、園児が安心して日常を過ごせる環境が保障されています。また、各クラスには事故防止のための各種マニュアル一覧が掲示されており、緊急時に迅速に対処できる配慮がなされている等、園児の安全の確保に努力されています。今後も職員間の連携を密にとると共に、園と保護者間の連携を深めながら、園児の安全な環境整備に努められて下さい。		

大項目名	運営管理	中項目名	- 2 情報提供・保護者とのコミュニケーション
評価項目	- 2 - (1) 情報提供に当たって、わかりやすく伝える工夫や配慮を行っている。( 48 )		
	<p>【判断基準】</p> <p>ア 園だより、クラスだより等を配布している。</p> <p>イ 園の掲示等による保護者への情報提供について、わかりやすく伝える工夫がみられる。</p> <p>ウ パンフレットや要覧等を園児の保護者以外にも配布している。</p> <p>エ 園外向けの掲示板やポスター等で、園の様子や行事などについて、地域の人に見てもらえるようにしている。</p> <p>オ ホームページや情報誌など誰もが容易に入手できる形態の広報媒体がある。</p> <p>カ 園の運営状況等についての情報を求めに応じて公開できるようにしている。</p> <p>【総合判断基準】</p> <p>a.情報提供をよく行っている。 b.情報提供を概ねよく行っている。 c.情報提供をあまりよく行っていない。 d.情報提供を行っていない。</p> <p>(判断のめやす)</p> <p>a.....不適合1点以下 b.....不適合2点 c.....不適合3～4点 d.....不適合5点以上</p> <p>《備考》</p> <p>「わかりやすく」: 伝達すべき情報が正確かつスムーズに(見づらい・読みづらいなどの負担を強いることなしに)伝わる(と判断できる)程度に。</p>		
施設名	評価	判断根拠	
みなみ保育園	b	<p>「パンフレット」「園だより」「クラスだより」「ほけんだより」のほか、園内の掲示板・掲示物・ホワイトボードを確認。パンフレットは園入口に常備。園だよりは月1回、クラスだよりは概ね2～3ヶ月に1回発行し、園・クラスの状況や事務連絡などについて知らせている。掲示物として、「一日の活動の状況(主な活動内容)」「各クラス」・「月別指導計画」「各クラス」・「朝の準備物の手順」「各クラス」・「流行っている病気についての報告」(2・4歳児)・「先生の近況報告」(4歳児)を確認。またホワイトボードにはその日の保育内容が記入される。いずれも保護者の送り迎えの際に見てもらうことを目的としている。(推奨事項参照)</p>	
<b>推奨事項 / 指摘事項</b>		- 2 - (1) 情報提供に当たって、わかりやすく伝える工夫や配慮を行っている。	
施設名	評価	種別	記載内容
みなみ保育園	b	推奨	園内各所の掲示板と掲示物によって、事務的な連絡や発生中の感染症などについて連絡がなされていますが、掲示板や掲示物の一部に、小さいため目に付きにくいものがありましたので、保護者への注意を喚起するという意味でも、この点の改善を検討されてはいかがでしょうか。また、利用者アンケートにおいて、準備物など入園の際の情報提供について改善の要望が散見されており、この点についても今後の努力が望まれます。

## 【 施設記入 】 改善計画 / 改善状況レポート

記入日	16年3月22日	施設名	みなみ保育園	改善にあたっての 担当者または責任者	鈴木幸子	役職：専門員
評価項目	- 2 - (1) 情報提供に当たって、わかりやすく伝える工夫や配慮を行っている。					
推奨 / 指摘事項について、 右記のように改善します。 (改善しました。)	全クラス掲示板にて掲示。日付を付けるなどわかりやすく目につきやすいものに工夫していく。					

**完了予定日  
(または完了日)**

16年3月31日

大項目名	運営管理	中項目名	- 2 情報提供・保護者とのコミュニケーション
評価項目	- 2 - (2) 一人一人の保護者と、日常的な情報交換に加え、個別面談などを行っている。（ 25 ）		
	<b>【判断基準】</b> a) 送迎の際の対話や連絡帳への記載などの日常的な情報交換に加えて、別の機会を設けて相談に応じたり個別面談などを行ったりしている。 b) - c) 送迎の際の対話や連絡帳への記載などの日常的な情報交換を行っているが、相談や個別面談には応じていない。 d) 一人一人の保護者と、子どもについて情報交換を行っていない。		
施設名	評価	判断根拠	
みなみ保育園	a	「連絡帳」「全体懇談会記録」「クラス会議録」「個別面談メモ」を確認。日常的な情報交換に加え、懇談会や個別面談が実施されていることが確認された。「個別面談会」に関しては、保育園での様子・家庭での様子・質問・意見等を話し合い、記録している。	

大項目名	運営管理	中項目名	- 2 情報提供・保護者とのコミュニケーション
評価項目	- 2 - (3) 日々の給食の献立を保護者に示すとともに、必要に応じて、子どもの喫食状況を保護者に知らせている。( 10 )		
	<b>【判断基準】</b> a) 日々の献立を保護者に示すとともに、必要に応じ、子どもの喫食状況を知らせている。 b) - c) 日々の献立を保護者に示しているが、喫食状況は知らせていない。 d) 日々の献立を保護者に示していない。		
施設名	評価	判断根拠	
みなみ保育園	a	「献立表」「おやつ・夕食献立表」「連絡帳」「離乳食進行表」「離乳食献立表」「離乳食献立会議録」を確認。献立や喫食状況についてわかりやすく保護者に伝えていることが確認された。	

大項目名	運営管理	中項目名	- 2 情報提供・保護者とのコミュニケーション
評価項目	- 2 - (4) 家庭の状況や保護者との情報交換の内容が必要に応じて記録され、関係職員に周知されている。( 26 )		
	<b>【判断基準】</b> a) 家庭の状況や保護者との情報交換の内容が必要に応じて記録され、関係職員に共有されている。 b) - c) 家庭の状況や保護者との情報交換の内容が必要に応じて記録されているが、関係職員に共有されていない。 d) 家庭の状況や保護者との情報交換の内容が必要に応じて記録されていない。		
施設名	評価	判断根拠	
みなみ保育園	b	「申し送りノート」「職員連絡ノート」「クラス会議録」「職員会議録」を確認。保護者との情報交換や家庭状況について記録や周知のための取り組みは確認された。ただ、その「申し送りノート」「職員連絡ノート」「クラス会議録」「職員会議録」を職員が回覧したり、目を通していているかといったチェックはされておらず、利用者アンケートでは保育士との意思疎通に関する特記事項もあった。(推奨事項参照)	
<b>推奨事項 / 指摘事項</b>		- 2 - (4) 家庭の状況や保護者との情報交換の内容が必要に応じて記録され、関係職員に周知されている。	
施設名	評価	種別	記載内容
みなみ保育園	b	推奨	利用者アンケートでは保育士との意思疎通に関する特記事項もあったので、利用者側からはどの保育士も園の代表であり、いろいろな情報や子どもの状況などは共通理解や情報の共有が図られていて欲しいという意向が読み取れます。「申し送りノート」「職員連絡ノート」「クラス会議録」「職員会議録」を職員が回覧して、きちんと目を通していているかをチェックし、周知の徹底を図ることをおすすめします。

## 【 施設記入 】 改善計画 / 改善状況レポート

記入日	16年3月22日	施設名	みなみ保育園	改善にあたっての 担当者または責任者	鈴木幸子	役職：専門員
評価項目	- 2 - (4) 家庭の状況や保護者との情報交換の内容が必要に応じて記録され、関係職員に周知されている。					
推奨 / 指摘事項について、 右記のように改善します。 (改善しました。)	クラス内での保育士のコミュニケーションをはかる。さらに連絡事項などクラスの連絡ノートや全体の申し送りノートを見て把握し確認のチェックをする。					

完了予定日  
(または完了日)

16年3月31日

大項目名	運営管理	中項目名	- 2 情報提供・保護者とのコミュニケーション
評価項目	- 2 - (5) 保育の実施に当たり、保護者から意見を聞くための取り組みを行い、その意向に配慮している。( 49 )		
	<b>【判断基準】</b> a) 日常的に保護者と接する場面で意見を聞く以外に、懇談会や保育への参加の機会を設けるなど、保護者の意見を聞くための取り組みを行うとともに、その意向に配慮している。 b) 日常的に保護者と接する場面で意見を聞く以外に、懇談会や保育への参加の機会を設けるなど、保護者の意見を聞くための取り組みを行っている。 c) - d) 日常的に保護者と接する場面で意見を聞く以外には、保護者の意見を聞くための取り組みを行っていない。		
施設名	評価	判断根拠	
みなみ保育園	a	「アンケート調査」「意見交換会資料」「全体懇談会資料」「連絡帳」「指導計画」を確認。ヒアリングにて具体的事例を聞き、保護者との懇談や面談に対応して改善した事象を確認した。	

大項目名	運営管理	中項目名	- 2 情報提供・保護者とのコミュニケーション
評価項目	- 2 - (6) 子どもの発達や育児などについて、懇談会などの話し合いの場に加えて、保護者と共通理解を得るための機会を設けている。( 27 )		
	<b>【判断基準】</b> a) 懇談会などの話し合いの場に加えて、保護者の保育参加など、保護者と共通理解を得るための機会を設けている。 b) - c) 懇談会などの話し合いの場を設けているが、保護者と共通理解を得るための機会を設けていない。 d) 懇談会などの話し合いの場を設けていない。		
施設名	評価	判断根拠	
みなみ保育園	a	「アンケート調査」「意見交換会資料」「全体懇談会資料」「連絡帳」「指導計画」「個別面談メモ」「巡回相談記録」を確認。主に連絡帳と個別面談によって保護者との共通理解を図っていることが確認された。	

項目別所見			
大項目名	運営管理	中項目名	- 2 情報提供・保護者とのコミュニケーション
施設名	記載内容		
みなみ保育園	<p>情報提供に関しては、パンフレット類をはじめ、掲示物や掲示板の設置で保護者に対し情報開示を行う努力をされていることを確認することができました。しかし、このような現状にもかかわらず、利用者アンケートにおいて、園の情報がうまく伝わっていない(意思疎通がうまくいっていない)という意見もあることから、情報提供のあり方の見直しを行い、保護者とのコミュニケーションを深めるための方法を検討すると共に、職員間の情報の共有化を図り、どの職員も園の理念にそった対応ができるように努力をされていくことを期待します。</p>		

大項目名	運営管理	中項目名	- 3 人材育成
評価項目	- 3 - (1) 職員の研修ニーズを把握し、職員に適切な研修機会を確保している。( 46 )		
	<b>【判断基準】</b> a) 職員の資質向上に向けた目標に基づき、各職員についてどのような技術・技能を修得する必要があるかを把握し、適切な研修機会の確保を行っている。 b) 職員の研修機会は確保しているが、職員の資質向上に向けた目標に基づき、各職員についてどのような技術・技能を修得する必要があるかを把握していない。 c) - d) 職員の研修機会を確保していない。		
施設名	評価	判断根拠	
みなみ保育園	b	「自主研究会予定表」「自主研究会資料」「市内研修予定表」「研修報告」を確認。年7回の自主研究会（内部研修会・今年度は乳幼児保育について学習）を行っているほか、市内保育所合同での市内研修会、外部研修会に職員を派遣している。ただし、各職員の状態に即した研修機会の確保について、今後さらなる実施努力が望まれる（推奨事項参照）	
<b>推奨事項 / 指摘事項</b>		- 3 - (1) 職員の研修ニーズを把握し、職員に適切な研修機会を確保している。	
施設名	評価	種別	記載内容
みなみ保育園	b	推奨	利用者アンケートにおいて、職員間での能力の格差について指摘する声が散見されています。現在実施されている研修に加え、たとえば向上・習得が必要な資質・技能を職員ごとに特定し、それに応じて個人別目標の設定を行うといった、いわゆる目標管理のシステムに基づいて研修機会を確保する体制を確立し、職員の資質の向上と均質化を図ってみたいかがでしょうか。

## 【 施設記入 】 改善計画 / 改善状況レポート

記入日	16年3月22日	施設名	みなみ保育園	改善にあたっての 担当者または責任者	鈴木幸子	役職：専門員
評価項目	- 3 - (1) 職員の研修ニーズを把握し、職員に適切な研修機会を確保している。					
推奨 / 指摘事項について、 右記のように改善します。 (改善しました。)	保育士ひとり一人の能力アップ向上に必要な研修に参加させていく。参加した報告を行うとともに、目標をたて達成できるようにしていく。					

**完了予定日  
(または完了日)**

16年3月31日

大項目名	運営管理	中項目名	4 守秘義務
評価項目	- 4 - (1) 守秘義務の遵守を周知している。( 47 )		
	<b>【判断基準】</b> a) 保育にあたり知り得た子どもや家庭に関する秘密の保持に関する規程が定められ、遵守すべき事項を周知の上、実施されている。 b) 保育にあたり知り得た子どもや家庭に関する秘密の保持に関する規程は定められていないが、遵守すべき事項が周知され、実施されている。 c) 保育にあたり知り得た子どもや家庭に関する秘密の保持について、遵守すべき事項が周知されているが、実施されていない。 d) 保育にあたり知り得た子どもや家庭に関する秘密の保持について、職員に周知していない。		
施設名	評価	判断根拠	
みなみ保育園	C	「児童票」の保管は事務室。連絡網は保護者が作成しているが、園としては連絡網は作成していない実態を確認。 守秘義務を実施するにあたってのマニュアルは整備されていない。また、個人情報に関し、その取り扱いにおいて、一部配慮に欠ける部分が見られた（指摘事項参照）	
<b>推奨事項 / 指摘事項</b>		- 4 - (1) 守秘義務の遵守を周知している。	
施設名	評価	種別	記載内容
みなみ保育園	C	指摘	各クラスに設置してある送迎時間一覧表には、個人の名前と通常預かりの時間帯が明記してあり、保護者が登降園の際に当日の予定を記入するしくみになっていますが、不特定多数の人間が個人情報として入手してしまう恐れがあります。また、4歳児の部屋の入り口には、「いるか組ノート」（職員会議録・クラス会議録が列記）や「園児一覧表」（身長・体重測定結果等が記述）が壁際にかけており、送迎の際に誰でも見ることができるため、個人情報が漏れる恐れがあります。このような個人の情報に関しては、不特定多数が出入りするところでは目に触れないように配慮する必要がありますので、より一層の保管方法に関する配慮をしていただきたいと思います。また、時間帯記入に関しては、たとえばタイムカード（番号のみ記入）等を活用する配慮で補うことなども考えられますので、守秘義務が遵守できるような環境整備の充実を図られることを期待します。

## 【 施設記入 】 改善計画 / 改善状況レポート

記入日	16年3月22日	施設名	みなみ保育園	改善にあたっての 担当者または責任者	鈴木幸子	役職：専門員
評価項目	- 4 - (1) 守秘義務の遵守を周知している。					
推奨 / 指摘事項について、 右記のように改善します。 (改善しました。)	登降園カードはひとり一人カード式にして登降園の際には担任、又は中番遅番に手渡し、受け入れ、降園を安全、確実なようにしていく。カードはラックを利用し個々の守秘義務を守っていく方法に変えていく。					

**完了予定日  
(または完了日)**

16年3月31日

項 目 別 所 見			
大項目名	運営管理	中項目名	- 3 人材育成 / 4 守秘義務
施設名	記 載 内 容		
みなみ保育園	<p>自主研究会を実施するなど、職員相互の資質の向上を図る努力をされていますが、各職員の実態に応じた研修計画がまだなされていません。今後各職員の課題を明確にし、資質の向上を図っていくことを期待すると同時に、守秘義務についても職員の意識にばらつきがあるため、研修・会議の実施により意識の統一を図り、守秘義務が遵守されていく職員体制を築かれることを期待いたします。</p>		

大項目名	多様な子育てニーズへの対応 / 地域住民・関係機関との連携	中項目名	- 1 多様な子育てニーズへの対応
評価項目	- 1 - (1) 多様な子育てニーズを把握するための取り組みを行い、それを事業に反映している。( 30 )		
	<b>【判断基準】</b> a) 多様な子育てニーズの把握と、それに対応した計画策定と実施、関連機関との連携、職員の資質向上のための教育が適切に行われている。 b) 多様な子育てニーズを把握するための取り組みを行い、それを事業に反映させている。 c) 多様な子育てニーズを把握するための取り組みは行っているが、それを事業に反映させていない。 d) 多様な子育てニーズを把握するための取り組みを行っていない。 (取り組みの結果把握したニーズが現行のサービスの範囲内にとどまっている場合は、挙証材料による事実確認ができればaとしてよい)		
施設名	評価	判断根拠	
みなみ保育園	b	「アンケート調査」「意見交換会資料」「全体懇談会資料」「連絡帳」「指導計画」を確認。ヒアリングにて、意見交換会や全体懇談会での意向の取り扱いや、行事後アンケート、連絡帳の活用などの説明を受けた。(推奨事項参照)	
<b>推奨事項 / 指摘事項</b>		- 1 - (1) 多様な子育てニーズを把握するための取り組みを行い、それを事業に反映している。	
施設名	評価	種別	記載内容
みなみ保育園	b	推奨	いろいろな取り組みにより多様なニーズ把握に努めていらっしゃいます。ただ、その取り組みの成果をどのように事業に反映するかについて、より一層のご検討をおすすめします。

## 【 施設記入 】 改善計画 / 改善状況レポート

記入日	16年3月22日	施設名	みなみ保育園	改善にあたっての 担当者または責任者	鈴木幸子	役職：専門員
評価項目	- 1 - (1) 多様な子育てニーズを把握するための取り組みを行い、それを事業に反映している。					
推奨 / 指摘事項について、 右記のように改善します。 (改善しました。)	<p>保護者会との意見交換会や利用者の意見、要望の内容を検討し改善できる点は早急に進めていく。</p> <p>(懇談会の時間配慮。個人面談の時間帯の配慮など。安全確保に付いてはコーナー遊び等)</p>					

**完了予定日  
(または完了日)**

16年3月31日

大項目名	多様な子育てニーズへの対応 / 地域住民・関係機関との連携		中項目名	- 1 多様な子育てニーズへの対応
評価項目	- 1 - (2) 育児相談など地域の子育て家庭を対象とする子育て支援のための取り組みを行っている。( 31 )			
	<p>【判断基準】</p> <p>ア 電話やファクスなどによる子育て相談を行っている。</p> <p>イ 来園による子育て相談を行っている。</p> <p>ウ 育児情報の提供を行っている。</p> <p>エ 地域の子育て家庭の親子が定期的集まる機会を設けている。</p> <p>オ 地域の子育て家庭の親子と園に通っている親子が交流する機会を設けている。</p> <p>カ 地域の母子保健活動と連携した取り組みを行っている。</p> <p>【総合判断基準】</p> <p>a.よい取り組みが行われている。 b.概ね取り組みが行われている。 c.取り組みが不十分である。 d.取り組みが行われていない。</p> <p>(判断のめやす)</p> <p>a.....不適合1点以内 b.....2点不適合 c.....3~4点不適合 d.....不適合5点以上</p> <p>(地域性により、上記取り組みの実施事例に乏しい場合は、取り組みのための体制が整っていることの実事確認ができれば、実施されていると判断してよい。また、上記取り組みのうち実施の必要がない、もしくは困難であると判断できるものは、基準から除外し、不適合にカウントしない)</p>			
施設名	評価	判断根拠		
みなみ保育園	a	2階子育て支援センター関係資料「パンフレット」「センター通信」「各年齢サークル通信」「子育て支援センター日誌」「子育て相談受付簿」「子育て相談相談票」「事業計画」「ダンボサークル(3歳児親子サークル)出席簿」「市広報」「ほいくえんファミリーフェスタ2004案内」「和光市子育てフェスティバル案内」「わこう子育てネットワーク通信」を確認。2階の子育て支援センターにて主たる対応を行っており、職員はほぼ全員がセンター専任。電話・来園による相談は専門の相談員を配置して随時受け付けており、ケースによっては継続的に対応。ほぼ毎月行事(各種講座・講演・講習等)を行い、育児情報や地域の親子の交流の機会を提供しているほか、育児関連の各種案内・小冊子を配布している。また、家庭児童相談所や保健センターと連携した親子講座なども定期的実施している。(推奨事項参照)		
<b>推奨事項 / 指摘事項</b>		- 1 - (2) 育児相談など地域の子育て家庭を対象とする子育て支援のための取り組みを行っている。		
施設名	評価	種別	記載内容	
みなみ保育園	a	推奨	2階の子育て支援センターでは、広いスペースとほぼ全員がセンター専任という人員体制によって、積極的な子育て支援サービスを提供なさっていることを確認しました。ただし、地域の子育て親子と園の子育て親子との交流の機会創出については、双方の利用者が多いことから、園内で全員の交流を図ることはスペースの許容度からみても困難であるのが現状、とのことでした。全員の交流は難しくても、申し込み制にすることなどにより、少しずつでも交流を図っていければ、と園長先生が仰っていたように、施設の実情に鑑みながら、可能な範囲で実施なさってゆかれることを期待します。	

## 【 施設記入 】 改善計画 / 改善状況レポート

記入日	16年3月22日	施設名	みなみ保育園	改善にあたっての 担当者または責任者	鈴木幸子	役職：専門員
評価項目	- 1 - (2) 育児相談など地域の子育て家庭を対象とする子育て支援のための取り組みを行っている。					
推奨 / 指摘事項について、 右記のように改善します。 (改善しました。)	保育園児との交流などについては、クラスの受け入れが可能な範囲で検討していく。					

**完了予定日  
(または完了日)**

16年3月31日

大項目名	多様な子育てニーズへの対応 / 地域住民・関係機関との連携	中項目名	- 1 多様な子育てニーズへの対応
評価項目	- 1 - (3) 一時保育は、一人一人の子どもの心身の状態を考慮し、通常保育との関連を配慮しながら行っている。( 32 )		
	<p>【判断基準】</p> <p>ア 一時保育のための保育室などの確保に配慮している。</p> <p>イ 一時保育のための担当者が決められている。</p> <p>ウ 一人一人の子どもの日々の状態を把握している。</p> <p>エ 保護者とのコミュニケーションを十分にとっている。</p> <p>オ 一時保育の子どもと通常保育の子どもとの交流に配慮している。</p> <p>【総合判断基準】a.一時保育の内容や方法によく配慮している。 b.一時保育の内容や方法に概ね配慮している。 c.一時保育の内容や方法に対する配慮が不十分である。 d.一時保育の内容や方法に配慮していない。</p> <p>(判断のめやす) a.....不適合なし b.....ア～エ適合、オのみ不適合 c.....ウが不適合 d.....ア・イが不適合</p> <p>一時保育を実施していない施設は本項目の評価を行わず、その旨付記する。</p>		
施設名	評価	判断根拠	
みなみ保育園	a	「ひまわりルームのご案内」「保育日誌」「連絡帳」「一時保育児童状況票」(面接時使用)「一時保育事業計画」(園目標・目的・目標・保育内容・指導計画・)「年間保育計画」「避難マニュアル」「こあら通信」を確認。これらの資料から一人ひとりに配慮されていることを確認することができた。また、日常保育の外遊び・行事のときに通常保育の園児との交流を行っていることをヒアリングおよび資料にて確認。	

大項目名	多様な子育てニーズへの対応 / 地域住民・関係機関との連携	中項目名	- 2 地域住民や関係機関・団体との連携
評価項目	- 2 - (1) 保育所の役割を果たすために必要な地域の関係機関などの情報を収集し、それを職員が共有している。( 33 )		
	<b>【判断基準】</b> a) 地域の関係機関についての情報を収集し、それを職員が共有している。 b) - c) 地域の関係機関についての情報を収集しているが、それを職員が共有していない。 d) 地域の関係機関についての情報を収集していない。		
施設名	評価	判断根拠	
みなみ保育園	a	「医療機関の連絡先一覧」を確認したほか、ヒアリングにて本項目の実施状況を確認。 地域の関係機関（児童相談所、民生・児童委員、医療機関、警察署、消防署など）の情報は、定期的な書面・電話等での連絡と各種会議によって収集され、それらは事務室内での掲示ないしはファイリングによって共有されている。情報は更新されるつど事務室常設の職員連絡ノートや職員会議等で職員に伝達される。	

大項目名	多様な子育てニーズへの対応 / 地域住民・関係機関との連携	中項目名	- 2 地域住民や関係機関・団体との連携
評価項目	- 2 - (2) 子どもの健康状況について、医療機関などに相談や連携ができる体制になっている。( 34 )		
	<b>【判断基準】</b> a) 子どもの健康状況について、医療機関などに相談や連携ができる体制になっている。 b) - c) - d) 医療機関などに相談や連携ができる体制になっていない。		
施設名	評価	判断根拠	
みなみ保育園	a	「医療機関の連絡先一覧」を確認したほか、ヒアリングにて連携の体制を聞き取り。医療機関との相談・連携体制については、嘱託医が設置され、緊急時の対応のほか、検診・発育状態の把握、園設置の看護師に対する指示・アドバイスなどを適宜行っている。なお、医療機関への連絡を要する際には、嘱託医に連絡するか、各園児のかかりつけの医院・病院に対応を依頼するかを必ず保護者に確認するようにしている。	

大項目名	多様な子育てニーズへの対応 / 地域住民・関係機関との連携	中項目名	- 2 地域住民や関係機関・団体との連携
評価項目	- 2 - (3) 育児相談などに際して、児童相談所などの専門機関に相談や連携ができる体制になっている。( 35 )		
	<b>【判断基準】</b> a) 育児相談などに際して、児童相談所などの専門機関に相談や連携ができる体制になっている。 b) - c) - d) 児童相談所などの専門機関に相談や連携ができる体制になっていない。		
施設名	評価	判断根拠	
みなみ保育園	a	「巡回相談記録」を確認。左記「巡回相談」は年 2 回行われ、心理士・児童相談員などが本園側からの相談に対して助言を行っている。巡回相談以外にも、必要ならば児童相談所・児童委員など専門機関に随時相談できる体制になっているほか、児童相談所から紹介された園児を受け入れるなど、連携を行っている。	

大項目名	多様な子育てニーズへの対応 / 地域住民・関係機関との連携	中項目名	- 2 地域住民や関係機関・団体との連携
評価項目	- 2 - (4) 小学校との間で、小学生と園児とが行事等で交流する機会を設けており、職員間の話し合い、研修などの連携の機会がある。( 36 )		
	<b>【判断基準】</b> a) 小学校との間で、小学生と園児とが行事等で交流する機会を設けており、職員間の話し合い、研修などの連携の機会がある。 b) 小学校との間で、小学生と園児とが行事等で交流する機会、もしくは職員間の話し合い、研修などの連携の機会を設けている。 c) - d) 小学校との間での小学生と園児の交流または職員間の連携について、機会を設けていない。 (地域や自治体の事情等により、小学校との交流・連携が困難である場合は、評価を行わず、特記欄にその旨付記すること)		
施設名	評価	判断根拠	
みなみ保育園	b	「保育問題研究会(市内の保育所職員による内部勉強会)」開催案内を確認。左記「保育問題研究会」において情報交換を行うほか、地域の小学校に園から担任保育士が小学校に出向き、交流を行っている。園児と小学生の交流・職員間の交流とも、その必要性は感じているのだが……、とのこと(園長見解)。今後の取り組み努力が望まれる。(推奨事項参照)	
<b>推奨事項 / 指摘事項</b>		- 2 - (4) 小学校との間で、小学生と園児とが行事等で交流する機会を設けており、職員間の話し合い、研修などの連携の機会がある。	
施設名	評価	種別	記載内容
みなみ保育園	b	推奨	園児と小学生との交流は卒園児を行事に招待する等にとどまっているとのことですが、職員間のさらなる活発な交流も含め、必要性は認識しておられるとのことですので、小学校との連携・交流について、より積極的な取り組みやその方法の検討をなさってみてはいかがでしょうか。

## 【 施設記入 】 改善計画 / 改善状況レポート

記入日	16年3月22日	施設名	みなみ保育園	改善にあたっての 担当者または責任者	鈴木幸子	役職：専門員
評価項目	- 2 - (4) 小学校との間で、小学生と園児とが行事等で交流する機会を設けており、職員間の話し合い、研修などの連携の機会がある。					
<p>推奨 / 指摘事項について、 右記のように改善します。 (改善しました。)</p>		<p>近隣の小学校との交渉を進め、小学校との交流ができるようにしていく。</p>				

完了予定日  
(または完了日)

16年3月31日

大項目名	多様な子育てニーズへの対応 / 地域住民・関係機関との連携	中項目名	- 2 地域住民や関係機関・団体との連携
評価項目	- 2 - (5) 民生・児童委員や自治会等の地域団体と連携した取り組みを行っている。(37)		
	<b>【判断基準】</b> a) 民生・児童委員や自治会等の地域団体と連携した取り組みを行っている。 b) - c) - d) 民生・児童委員や自治会等の地域団体と連携した取り組みを行っていない。		
施設名	評価	判断根拠	
みなみ保育園	a	「スポーツ・レクリエーション大会案内」「公民館まつり」参加協力依頼書、「苦情処理委員会委員一覧」を確認。4・5歳児が高齢者とスポーツレクリエーションを通じて交流する前者、オープンセレモニーに園児が参加する後者、いずれも地域との交流例。また、15年4月より苦情処理委員会を設置し、市で委嘱している児童委員2名が委員を務めている。	

大項目名	多様な子育てニーズへの対応 / 地域住民・関係機関との連携	中項目名	- 2 地域住民や関係機関・団体との連携
評価項目	- 2 - (6) 近隣の人々に保育について理解を得たり、協力を依頼するなどの配慮をしている。( 38 )		
	<b>【判断基準】</b> a) 近隣の人々に保育について理解を得たり、協力を依頼するなどの配慮をしている。 b) - c) - d) 近隣の人々に保育について理解を得たり、協力を依頼するなどの配慮をしていない。		
施設名	評価	判断根拠	
みなみ保育園	a	ヒアリングにて、近隣に住宅等がないため、住民の理解や協力を得る関係はあまり確立されていないが、近隣の公共施設を行事時の駐車場に貸していただく等可能な範囲で理解・協力を得る努力をしていることを確認。また、体験学習やボランティアの受け入れ等によって保育についての理解・協力を深める活動に取り組まれていることを確認。	

大項目名	多様な子育てニーズへの対応 / 地域住民・関係機関との連携	中項目名	- 2 地域住民や関係機関・団体との連携
評価項目	- 2 - (7) 中高生などの保育体験を受け入れるに当たり、受け入れの意義や方針が全職員に理解され、受け入れの担当者も決められている。( 39 )		
	<p>【判断基準】</p> <p>a) 中高生などの保育体験を受け入れるに当たり、受け入れの意義や方針が全職員に理解され、受け入れの担当者も決められている。</p> <p>b) 中高生などの保育体験を受け入れるに当たり、受け入れの意義や方針が全職員に理解されているが、受け入れの担当者が決められていない。</p> <p>c) -</p> <p>d) 中高生などの保育体験を受け入れるに当たり、受け入れの意義や方針が全職員に理解されていない。</p> <p>(地域の事情などから保育体験受け入れの必要や事例がない場合は、評価を行わず、特記欄にその旨付記すること)</p>		
施設名	評価	判断根拠	
みなみ保育園	a	和光国際高等学校3年生(40名)が保育実習に来園していることを確認。受け入れ担当者も決まっていることをヒアリングにて確認。	

大項目名	多様な子育てニーズへの対応 / 地域住民・関係機関との連携	中項目名	- 3 実習・ボランティア
評価項目	- 3 - (1) 実習生を受け入れるに当たっては、受け入れの意義や方針が全職員に理解され、実習担当者も決められている。( 40 )		
	<b>【判断基準】</b> a) 実習生を受け入れるに当たり、受け入れの意義や方針が全職員に理解され、実習担当者も決められている。 b) 実習生を受け入れるに当たり、受け入れの意義や方針が全職員に理解されているが、実習担当者が決められていない。 c) - d) 実習生を受け入れるに当たり、受け入れの意義や方針が全職員に理解されていない。		
施設名	評価	判断根拠	
みなみ保育園	a	「実習生・ボランティアの方へ」で受け入れを確認。実習担当者も決められていることをヒアリングにて確認。	

大項目名	多様な子育てニーズへの対応 / 地域住民・関係機関との連携	中項目名	- 3 実習・ボランティア
評価項目	- 3 - (2) ボランティアを受け入れるに当たっては、受け入れの意義や方針が全職員に理解され、受け入れの担当者も決められている。( 41 )		
	<b>【判断基準】</b> a) ボランティアを受け入れるに当たり、受け入れの意義や方針が全職員に理解され、受け入れの担当者も決められている。 b) ボランティアを受け入れるに当たり、受け入れの意義や方針が全職員に理解されているが、受け入れの担当者が決められていない。 c) - d) ボランティアを受け入れるに当たり、受け入れの意義や方針が全職員に理解されていない。 (地域の事情などからボランティア受け入れの必要や事例がない場合は、評価を行わず、特記欄にその旨付記すること)		
施設名	評価	判断根拠	
みなみ保育園	a	8月の「園だより」にて中学生～大学生が来園していることを確認。「実習生・ボランティアの方へ」「夏休みボランティア活動実施についてのお願い」を配布していることを確認。受け入れ担当者も決められていることをヒアリングにて確認。	

項目別所見			
大項目名	多様な子育てニーズへの対応 / 地域住民・関係機関との連携	中項目名	- 1 多様な子育てニーズへの対応 / - 2 地域住民や関係機関・団体との連携 / - 3 実習・ボランティア
施設名	記載内容		
みなみ保育園	<p>地域の実態や子育て世代の要望により、多様な子育て援助を行っていかなくてはならない今日、園独自のサービスの提供を実施していくためにも、保護者のニーズを把握し、それを園の事業に反映していく必要性があります。御園においては、延長保育・一時保育・休日保育・病後時保育のほか、恵まれたスペースを活用した意欲的なサービスを提供している2階の子育て支援センター等により、子育て世代のサポーターとして努力をされています。今後も多様な子育てニーズに対応できるように努力を重ねられることを期待いたします。</p> <p>医療機関との連携を深め、子どもたちの健康状態に応じた適切な処置ができるような体制をとってまいります。また、地域住民との連携に関しては、可能な限り地域の交流事業に参加するとともに、中高生の受け入れや実習生・ボランティアの受け入れ等も実施し、地域との連携を深める努力をされていることが理解できました。今後も、園が地域の拠点としての働きを担うために、更なる連携を深めていかれることを期待いたします。</p>		

## 「特記すべき本園の特長」

### 【みなみ保育園】

<b>特記すべき 本園の特長</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>・通常の保育に加え、0歳児保育、一時保育、延長保育、休日保育、病後児保育、子育て支援センターといった、保護者の生活・就労形態や子どもの状態に応じて利用可能な、さまざまな保育サービスを提供しています。</li><li>・平成13年4月オープンの保育園で、2階建ての建物は新しく清潔感があり、広々とした室内でのびのびと過ごせる環境を提供するべく、クラス運営や行事開催などについても、大規模施設としての工夫・配慮を行っています。</li><li>・看護師が常駐し、子どもたちの日々の健康管理について十分なケアと配慮が行われています。</li><li>・延長保育時には、おやつ、食事を提供し、休日保育的にも人数に関係なく家庭的な食の提供を行うなど、食についての意識は高く、手作りおやつやメニューの工夫、また、離乳食に関しても保護者と連携し、子どもの発達状況に応じて決め細やかな配慮がなされています。</li></ul>
------------------------	---